

日本補助犬協会の事例

補助犬フォーラム 2019 を開催

1. 実施背景

日本補助犬協会は、平成24年より「もっと知って補助犬キャンペーン」を開催しております。それは、身体障害者補助犬法が成立(平成14年)して10年以上が経つにもかかわらず、補助犬についての社会の認知が低く、公共交通機関や民間の店舗、宿泊施設などにおける補助犬受け入れ拒否が後を絶たず、その名の通り「補助犬をもっと知って頂きたい」という思いからです。「補助犬フォーラム」は、「心のバリアフリー検定」と「補助犬シンポジウム」の2つのプログラムを準備し、「誰一人取り残されない社会」の実現に向けて私達が担うべき役割を考え、活動報告および今後の在り方について発展的な意見交換の場として開催いたしました。

▼実施概要

第1部:「心のバリアフリー検定」について

第2部:「補助犬シンポジウム」

- 1) 補助犬育成の現場から
- 2) 補助犬ユーザーの立場から
- 3) パネルディスカッション:「ユニバーサルデザイン2020 行動計画」加速化への取り組み

オリンピック・パラリンピック等経済界協議会 / トヨタ自動車株式会社 / 公益社団法人 東京都獣医師会 / 全国補助犬ユーザー連合会 / 全国介助犬ユーザー連絡会 / 全国聴導犬ユーザー連絡会 / 公益財団法人 日本補助犬協会 / 全国補助犬育成・認定法人連合会

4) ワークショップ: 点字作成体験・手話講座・車椅子体験・視覚障害体験

2. 活動成果

企業からの代表者、障害当事者ユーザー、政府関係者、補助犬訓練士など 約100名が参加。業界を超えた活動のつながりを深め、それぞれの立ち位置からの活動発表と意見交換を行いました。また、手話教室や視覚障害体験、点字体験、車イス体験など、「障がい体験ワークショップ」コーナー設置、様々な困難を実体験することで、生活の中にあるバリアに気付いて頂く取り組みも行いました。



GUIDE DOG & SERVICE DOG & HEARING DOG
ASSOCIATION OF JAPAN

連絡先 : 公益財団法人 日本補助犬協会

E-mail : japan@hojyoken.or.jp / Fax : 045-951-9222 / 電話 : 045-951-9221